

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、検査内容を変更させて頂きたいと
いただきたく、ご案内いたします。
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 白

記

◆実施日

2018年12月7日(金) ご依頼分より

◆変更項目

検査項目	●総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)	●トキソプラズマIgM抗体
	●HBVゲノタイプ	●TARC(Th2ケモカイン)
	●クロナゼパム	●CD1
	●ニトラゼパム	●副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)
	●ピルシカイニド	●Cu(銅)
	●ペランパネル	●副甲状腺ホルモン(PTH)-インタクト
	●ラコサミド	●コルチゾール
	●染色体 G-Banding	●ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)
	●脆弱X染色体(脆弱X症候群)	●オステオカルシン
	●単純ヘルペスウイルス IgG(固相法)	●造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査(※)
	●HTLV-I(ATLV)抗体(PA)	●病理学的検査(※)
	●HTLV-I(ATLV)抗体(CLEIA)	

(※)12月10日(月)報告分より実施

変更一覧表

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
B448 7	総分岐鎖アミノ酸 ／チロシンモル比 (BTR)	報告範囲 総分岐鎖 アミノ酸	4.0未満 4.0～999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)	23.0未満 23.0～999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)	測定試薬販売中止に伴う試薬の変更、および報告範囲の変更
		チロシン	4.0未満 4.0～999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)	30.0未満 30.0～999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)	
6101 2	HBVゲノタイプ	検体量	0.6mL	0.5mL	機器自動化への変更、および検体量、所要日数の変更
		所要日数	2～4日	2～6日	
0966 0	クロナゼパム	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	20～70 (ng/mL)	25～75 (ng/mL)	最新のガイドラインまたは医薬品インタビューフォームに基づいた基準値(治療濃度範囲)、および採血時刻の変更
0841 9	ニトラゼパム	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	20～200 (ng/mL)	200以下 (ng/mL)	
2515 4	ピルシカイニド	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	0.2～0.9 ($\mu\text{g/mL}$)	Peak濃度 0.2～0.9 ($\mu\text{g/mL}$)	
		採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	経口: 投与後1～2時間	
6896 3	ペランパネル	報告範囲 (単位)	20未満 20～99999999 (ng/mL)	20未満 20～9999999 (ng/mL)	報告範囲の変更
		所要日数	3～5日	4～10日	
6840 2	ラコサミド	所要日数	3～5日	3～9日	
0372 4	染色体 G-Banding	所要日数	7～16日	7～17日	所要日数の短縮
0374 9	脆弱X染色体 (脆弱X症候群)	所要日数	14～16日	16～18日	
5135 6	単純ヘルペス ウイルス IgG 〔固相法〕	備考欄	固相法 同時期の髄液と血清の 双方を同時測定することにより、髄液中の局所産生抗体の証明が可能です。	固相法	単純ヘルペスウイルス IgG〔捕捉法〕の中止に伴う、案内書備考欄の変更
5176 5	HTLV-I(ATLV) 抗体 〔PA〕	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンプロット法またはラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。	HTLV- I (ATLV) 抗体 (ウエスタンプロット法)の測定試薬販売中止に伴う、案内書備考欄の変更
5626 6	HTLV-I(ATLV) 抗体 〔CLEIA〕	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。 測定対象は、抗HTLV-I抗体および抗HTLV-II抗体です。型別の報告ではありません。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンプロット法またはラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。 測定対象は、抗HTLV-I抗体および抗HTLV-II抗体です。型別の報告ではありません。	

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
0732 7	トキソプラズマ IgM抗体	備考欄	IgM抗体は長期間陽性が続く場合がありますので、下記判定基準をご参照ください。	(なし)	
6245 7	TARC (Th2ケモカイン)	備考欄	血漿はデータ低下が見られますので避けてください。 トロンビン入り採血管は測定値に影響を与える恐れがあるため使用を避けてください。	血漿はデータ低下が見られますので避けてください。	データ影響に関する情報を案内書備考欄へ追加。
5005 6	CD1	項目名称	CD1a	CD 1	正確な名称へ変更
5055 3	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	報告範囲 (単位)	1.5未満 1.5~99900000 (pg/mL)	2.0以下 2.1~99900000 (pg/mL)	報告範囲の変更、データ影響に関する情報を案内書備考欄へ追加
		備考欄	ACTHはEDTA濃度増加により測定値が低下するため、容器の指定容量を採取してください。	(なし)	
0421 3	Cu(銅)	報告範囲 (単位)	尿量により変更 ~999000 (μg/day)	尿量により変更 ~999000.0 (μg/day)	
0118 8	副甲状腺ホルモン (PTH)-インタクト	報告範囲 (単位)	2未満 2~4990 5000以上 (pg/mL)	3以下 4~4990 5000以上 (pg/mL)	
0043 4	コルチゾール	報告範囲 (単位)	0.06未満 0.06~99900000 (μg/dL)	0.05以下 0.06~99900000 (μg/dL)	報告範囲の変更
6230 5	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N端フラグメント (NT-proBNP)	報告範囲 (単位)	5未満 5~34900 35000以上 (pg/mL)	5以下 6~34900 35000以上 (pg/mL)	
6568 1	オステオカルシン	報告範囲 (単位)	0.5未満 0.5~99900000 (ng/mL)	1.0未満 1.0~99900000 (ng/mL)	
	造血器腫瘍関連染色体検査・遺伝子検査	項目名称	8~9ページを参照ください		最新のWHO分類(2017年)またはHUGO (Human Genome Organisation)で推奨された表記法へ項目名称の変更
	病理学的検査	報告書様式	10~11ページを参照ください		報告書様式の変更

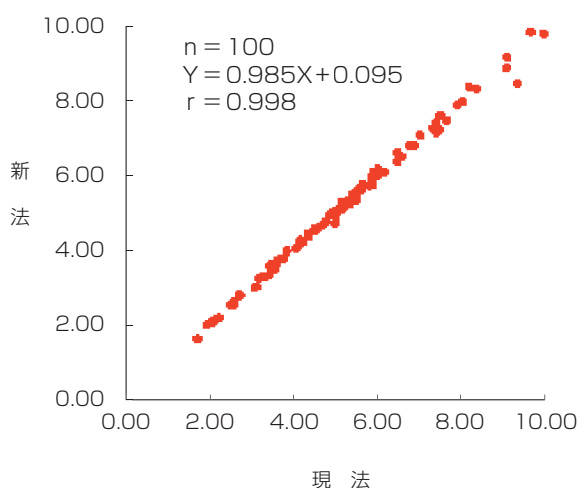
● 総分岐鎖アミノ酸 / チロシンモル比 (BTR)

試薬販売中止に伴い、同一メーカーの代替試薬へ変更いたします。
基準値など、項目要項の変更は一切ありません。

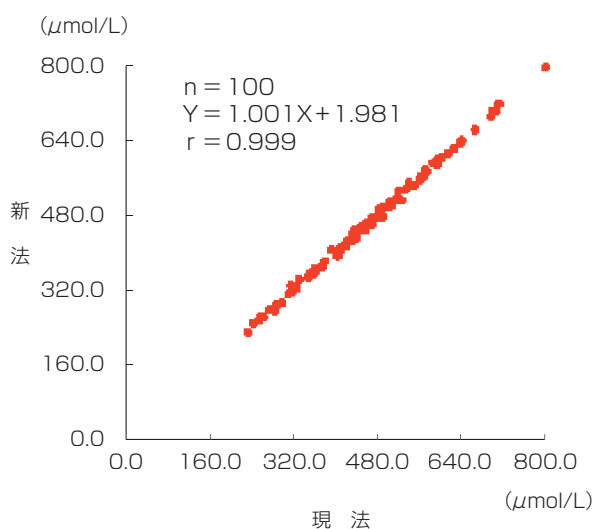
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
B448 7	総分岐鎖アミノ酸 / チロシンモル比 (BTR)	報告範囲	4.0未満 4.0~9999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)	23.0未満 23.0~99999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)
		チロシン	4.0未満 4.0~9999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)	30.0未満 30.0~99999999.9 ($\mu\text{mol/L}$)

▶ 現法と新法の比較

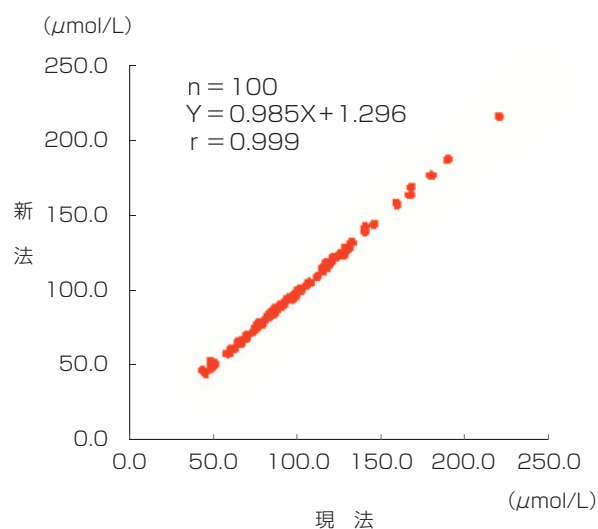
総分岐鎖アミノ酸 / チロシン比



総分岐鎖アミノ酸



チロシン



● 検査方法参考文献

中村 俊之, 他: 臨床病理 37:911~917, 1989.

● HBVゲノタイプ

機器自動化により、検体量の変更および所要日数の短縮をいたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
61012	HBVゲノタイプ	検体量	0.6mL	0.5mL
		所要日数	2~4日	2~6日

▶ 現法と新法の比較

(n=60)

ゲノタイプ		現法				
		A	B	C	D	判定保留
新法	A	9				
	B		13			
	C			16		
	D				7	
	判定保留					15

一致率：100%

● 検査方法参考文献

田中 靖人, 他: 臨床病理 57(1):42~47, 2009.

● クロナゼパム、ニトラゼパム、ピルシカイニド

最新のガイドラインおよび医薬品インタビューフォームに基づいた基準値(血中濃度範囲)に変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0966 0	クロナゼパム	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	20~70 (ng/mL)	25~75 (ng/mL)
0841 9	ニトラゼパム	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	20~200 (ng/mL)	200以下 (ng/mL)
2515 4	ピルシカイニド	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	0.2~0.9 (μ g/mL)	Peak濃度 0.2~0.9 (μ g/mL)
		採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	経口: 投与後1~2時間

● ペランパネル、ラコサミド、染色体 G-Banding、脆弱X染色体(脆弱X症候群)

所要日数を短縮いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
6896 3	ペランパネル	所要日数	3~5日	4~10日
6840 2	ラコサミド	所要日数	3~5日	3~9日
0372 4	染色体 G-Banding	所要日数	7~16日	7~17日
0374 9	脆弱X染色体 (脆弱X症候群)	所要日数	14~16日	16~18日

● HTLV-I (ATLV) 抗体〔PA〕、HTLV-I (ATLV) 抗体〔CLEIA〕

ウエスタンブロット法の検査試薬販売中止に伴い、案内書備考欄の内容を変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
51765	HTLV-I (ATLV) 抗体〔PA〕	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法またはラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。
56266	HTLV-I (ATLV) 抗体〔CLEIA〕	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。 測定対象は、 抗HTLV-I抗体および 抗HTLV-II抗体です。 型別の報告ではありません。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法またはラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。 測定対象は、 抗HTLV-I抗体および 抗HTLV-II抗体です。 型別の報告ではありません。

●造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査 項目名称の変更

造血器腫瘍関連 染色体検査の項目名称を、WHO分類「WHO Classification of Tumours of Haematopoietic and Lymphoid Tissues 2017」の染色体転座および切断点に準拠し、変更いたします。

<染色体検査項目>

項目コード	新 項目名称 (案内書)	現 項目名称 (案内書)
6511 2	TCF3-PBX1 t(1;19)転座	TCF3/PBX1 t(1;19)転座
2877 2	BCL6 3q27転座	bcl6 3q27転座
6169 3	IGH-FGFR3 t(4;14)転座	IgH-FGFR3 t(4;14)転座
6332 3	FIP1L1-PDGFR α del(4)長腕欠失(4q12欠失)	FIP1L1-PDGFR α del(4)長腕欠失(4q12欠失)
2225 9	CSF1R del(5)長腕欠失	CSF1レセプター del(5)長腕欠失
6474 3	PDGFRB 5q32転座	PDGFR β 5q33転座
2878 0	IGH-MYC t(8;14)転座	IgH/c-myc t(8;14)転座
6145 3	RUNX1-RUNX1T1 (AML1-MTG8)t(8;21)転座	AML1-ETO(MTG8)t(8;21)転座
6475 1	FGFR1 8p11.2転座	FGFR1 8p12転座
2130 4	BCR-ABL1 t(9;22)転座	bcr-abl t(9;22)転座
2936 7	末梢血好中球BCR-ABL1 t(9;22)転座	末梢血好中球bcr-abl t(9;22)転座
6114 0	KMT2A(MLL) 11q23.3転座	MLL 11q23転座
2837 1	IGH-CCND1 (IGH-BCL1) t(11;14)転座	IgH-bcl1 t(11;14)転座
6208 7	BIRC3-MALT1 (API2-MALT1) t(11;18)転座	API2-MALT1 t(11;18)転座
6813 8	ETV6-RUNX1 (TEL-AML1) t(12;21)転座	TEL-AML1 t(12;21)転座
2838 8	IGH-BCL2 t(14;18)転座	IgH-bcl2 t(14;18)転座
6181 6	IGH-MAF t(14;16)転座	IgH-MAF t(14;16)転座
2836 3	CBFB inv(16)逆位、t(16;16)転座	CBF β inv(16)逆位、t(16;16)転座
6811 3	TP53 del(17)短腕欠失	p53 del(17)短腕欠失
6807 1	MYCN 2p24増幅	N-myc 2p24増幅

造血器腫瘍関連 遺伝子検査の項目名称を、HGNC(HUGO Gene Nomenclature Committee)の APPROVED SYMBOL に準拠した遺伝子名に変更いたします。

<遺伝子検査項目>

項目コード	新 項目名称 (案内書)	現 項目名称 (案内書)
6098 9	Major BCR-ABL1 ABL1変異解析	major BCR-ABL ABL 変異解析
6324 2	Major BCR-ABL1 mRNA 定性	major-bcr bcr-ablキメラ mRNA 定性
2646 1	Major BCR-ABL1 mRNA 定量	Major BCR-ABL1キメラ mRNA 定量
6099 6	minor BCR-ABL1 ABL1変異解析	minor BCR-ABL ABL 変異解析
6325 0	minor BCR-ABL1 mRNA 定性	minor-bcr bcr-ablキメラ mRNA 定性
2984 0	minor BCR-ABL1 mRNA 定量	minor-bcr bcr-ablキメラ mRNA 定量
2498 6	TCF3-PBX1 mRNA 定性	E2A-PBX1キメラ mRNA 定性
2946 2	TCF3-PBX1 mRNA 定量	E2A-PBX1キメラ mRNA 定量
6321 1	PML-RARA mRNA 定性	PML-RARAキメラ mRNA 定性
2989 6	PML-RARA mRNA 定量	PML-RARAキメラ mRNA 定量
2734 5	CBFB-MYH11 mRNA 定性	CBFβ-MYH11キメラ mRNA 定性
2988 9	CBFB-MYH11 mRNA 定量	CBFβ-MYH11キメラ mRNA 定量
6010 7	RUNX1-RUNX1T1 mRNA 定性	AML1-MTG8キメラ mRNA 定性
2991 3	RUNX1-RUNX1T1 mRNA 定量	AML1-MTG8キメラ mRNA 定量
6016 1	RUNX1-MECOM mRNA 定性	AML1-EV11キメラ mRNA 定性
2307 6	ETV6-RUNX1 mRNA 定性	ETV6-AML1キメラ mRNA 定性
2993 8	ETV6-RUNX1 mRNA 定量	ETV6-AML1キメラ mRNA 定量
2293 2	KMT2A-AFF1 mRNA 定性	MLL-AF4キメラ mRNA 定性
2944 8	KMT2A-AFF1 mRNA 定量	MLL-AF4キメラ mRNA 定量
M498 9	KMT2A-AFDN mRNA 定性	MLL-AF6キメラ mRNA 定性
6835 3	KMT2A-AFDN mRNA 定量	MLL-AF6キメラ mRNA 定量
2294 0	KMT2A-MLLT3 mRNA 定性	MLL-AF9キメラ mRNA 定性
2945 5	KMT2A-MLLT3 mRNA 定量	MLL-AF9キメラ mRNA 定量
6830 7	STIL-TAL1 mRNA 定量	SIL-TAL1キメラ mRNA 定量
2295 7	KMT2A-MLLT1 mRNA 定性	MLL-ENLキメラ mRNA 定性
6832 1	KMT2A-MLLT1 mRNA 定量	MLL-ENLキメラ mRNA 定量
2994 5	NUP98-HOXA9 mRNA 定量	NUP98-HOXA9キメラ mRNA 定量
6039 3	DEK-NUP214 mRNA 定性	DEK-CANキメラ mRNA 定性
2992 1	DEK-NUP214 mRNA 定量	DEK-CANキメラ mRNA 定量
M857 4	白血病キメラスクリーニング(定量)	白血病キメラ遺伝子スクリーニング

(M857 4) 白血病キメラ遺伝子スクリーニング

変更内容	新	現
項目構成 名称 (14項目)	Major BCR-ABL1、minor BCR-ABL1、 PML-RARA、RUNX1-RUNX1T1、CBFB-MYH11、 DEK-NUP214、NUP98-HOXA9、ETV6-RUNX1、 TCF3-PBX1、STIL-TAL1、KMT2A-AFF1、 KMT2A-AFDN、KMT2A-MLLT3、KMT2A-MLLT1	major BCR-ABL、minor-bcr bcr-abl、 PML-RARA、AML1-MTG8、CBFβ-MYH11、 DEK-CAN、NUP98-HOXA9、ETV6-AML1、 E2A-PBX1、SIL-TAL1、MLL-AF4、MLL-AF6、 MLL-AF9、MLL-ENL

● 病理学的検査の報告書様式の変更

報告書用紙、サイズ、レイアウトなどを統一した報告書(B5サイズ2枚)へ変更いたします。

項目コード	検査項目	項目コード	検査項目
2487 3	抗表皮成分自己抗体(直接法)	5934 8	第Ⅷ因子関連抗原
5900 2	病理組織検査(一般病理)	5935 5	前立腺特異抗原(PA)
2709 5	病理組織検査(肝生検)	5936 2	前立腺性酸性フォスファターゼ(PSAP)
2711 2	病理組織検査(腎生検)	5937 0	リゾチーム
2712 0	病理組織検査(骨髄生検)	5938 7	α 1-アンチトリプシン
2714 4	手術材料	5939 4	α 1-アンチキモトリプシン
2719 1	ヘリコバクターピロリ判定	5941 1	インスリン
6515 1	CD30(IHC)	5942 9	グルカゴン
5901 0	CEA	5943 6	ガストリン
5902 7	AFP(α -フェトプロテイン)	5944 3	ソマトスタチン
5903 4	CA19-9	5945 1	膵特異ポリペプチド(PPP)
5904 1	CA125	5946 8	血管作用性腸管ポリペプチド(VIP)
5906 6	NSE	5947 5	セロトニン
5907 3	HCG	5950 0	胎盤性アルカリフォスファターゼ(PLAP)
5908 1	IgG	5885 9	サイログロブリン
5909 8	IgA	5886 6	カルシトニン
5910 8	IgM	5887 3	パラサイロイドホルモン(PTH)
5911 5	κ 鎖	5890 8	甲状腺刺激ホルモン(TSH)
5912 2	λ 鎖	5891 5	成長ホルモン(GH)
5913 0	C1q	5892 2	黄体形成ホルモン(LH)
5914 7	C3	5893 0	卵胞刺激ホルモン(FSH)
5916 1	フィブリノーゲン	5894 7	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)
5923 5	上皮細胞膜抗原(EMA)	5895 4	プロラクチン(PRL)
5925 0	ケラチン(広範囲)	5896 1	抗利尿ホルモン(ADH)
5926 7	高分子ケラチン(34 β E12)	5917 9	白血球共通抗原(LCA)
5927 4	低分子ケラチン8(35 β H11)	5918 6	Tリンパ球 UCHL-1
5928 1	ビメンチン	5920 3	Bリンパ球 L-26
5929 9	ミオグロビン	5922 8	Leu7
5930 9	デスミン	5899 3	Leu M1
5931 6	S100蛋白	6267 2	TOP2A 遺伝子(FISH)
5932 3	グリア線維性酸性蛋白(GFAP)	6266 5	MET 遺伝子(FISH)
5933 1	神経細線維(NF)	6438 1	CCR4タンパク(IHC)



病理検査報告書

0705-0708
463-06-46300-87553

科名	エスアールエルピョウイン	殿	提出医	ドクター	先生
	ナカ	外来	病 標		
			その他	8001800100	
カルテNo	SRL タロウ	殿	男性	60歳	受付No 400521
材 料	1000-00010	採取日	12月18日		検査No 0MMB001000
	ソシキ				受付日 30年12月18日
					報告日 30年12月25日

依頼臓器組織

臓器数：(臓器)

臨床診断

病理組織学的判定

所見

0MMB001000 SRL タロウ

本検査の登録標本No.は 18-C-18-4B010 です。



本報告書内容を院外に公表または発表するときは責任記録医の承認を得ること。

責任記録医 _____



SIRIL 株式会社 エスアールエル&D
 羽村フボ 東京都羽村市緑ヶ丘3-5-5
 検査責任者

GOR14-1812-01

